

多自然川づくり取り組み事例

タイトル	河川改修・災害復旧による琵琶湖河口への供給土砂量減少河川における湖岸保全再生		
水系/河川名	淀川水系琵琶湖	河川分類	その他
河川の流域面	整備計画流量: -m3/s	セグメント	3
事業	環境整備	事業開始年度	平成30年度
目標設定	定性的	段階	C(モニタリング・評価時)
課題・目的(主な)	琵琶湖湖岸の砂浜保全再生		
工法(主な)	湖岸保全施設、サンドバイパス		
配慮事項(主な)	重要植物、河川景観への配慮		

背景・課題、目標設定

<背景・課題>

- ・平成4年頃から琵琶湖湖岸の各地で砂浜侵食が頻発。
- ・鴨川では、河川改修・災害復旧により**急速に大規模な河川改修実施**
⇒**土砂の掃流力が減少し、河川からの土砂供給量が圧倒的に減少**

砂浜侵食状況



鴨川改修状況



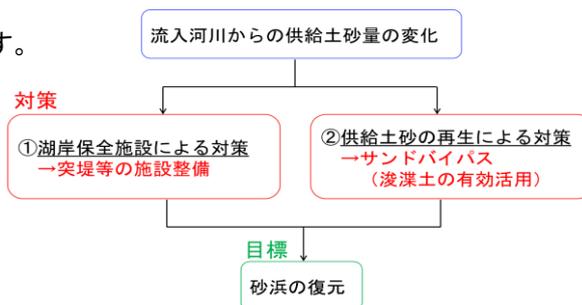
汀線変化状況



<目標設定>

下記2つの対策により砂浜の復元を目指す。

- ①湖岸保全施設による対策
- ②供給土砂の再生による対策



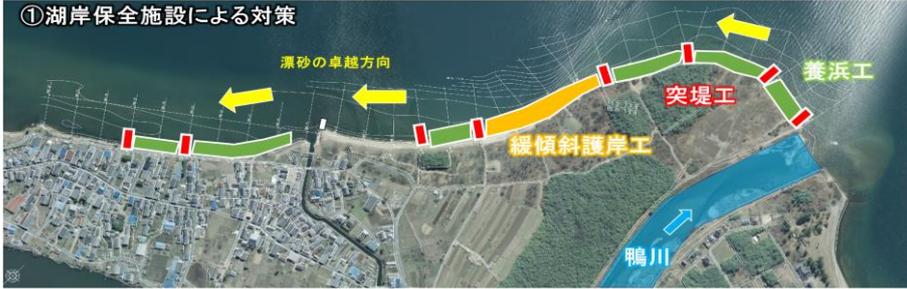
取り組み内容・対策例 (1/2)

湖岸保全施設



取り組み内容・対策例 (2/2)

横江浜 突堤、養浜、緩傾斜護岸による侵食対策を実施



近江白浜 河道内の浚渫土を河口へ供給、試験突堤による対策効果の確認



モニタリング結果、アピールポイント、今後の対応方針



<モニタリング結果>

- ・保全施設対策により砂浜が回復され汀線の前進を確認。
- ・汀線が概ね安定化し、一定の効果を確認。
- ・重要植物の生息・生育場所となっており、湖岸保全対策により保全。また、消滅しないように配慮して対策を実施。

<今後の対応方針>

- ・中長期的なモニタリングを実施。重要植物の生育、繁殖状況も確認。
- ・総合的な土砂管理の方法を検討して、突堤等によらない対応を検討。

タチスズシロソウ ハマヒルガオ



備考